

## ■ 経営理念

- 地域金融機関として地域産業・経済の健全なる発展を目指します。
- 地域金融機関として地域住民の生活文化の向上を図り豊かな未来創りを目指します。
- 地域金融機関として信用金庫の使命・役割を果たし社会的評価の向上を目指します。
- 地域金融機関として活力ある職場環境創りに努め信用・信頼・信任される人材育成を目指します。



## ■ 経営方針

- 1) 地域密着型金融の進化  
中小企業金融の重要な担い手金融機関として、中小企業金融円滑化を踏まえ中小企業への支援強化と地域活性化に向けて、課題解決型金融の強化
- 2) 独自性のさらなる発揮  
協同組織の特性を十分に活かしながら、地域の人と人・企業と企業の絆を紡ぐ相互扶助の金融機関としての「存在感」「しんきんブランド力」をさらに発揮
- 3) 永続性のある経営の独立  
内部管理態勢の強化、経営効率の向上、人材の戦略的育成・活用で地域密着型金融を深め「つなぐ力」の確立

## ■ 金庫の主要な事業の内容

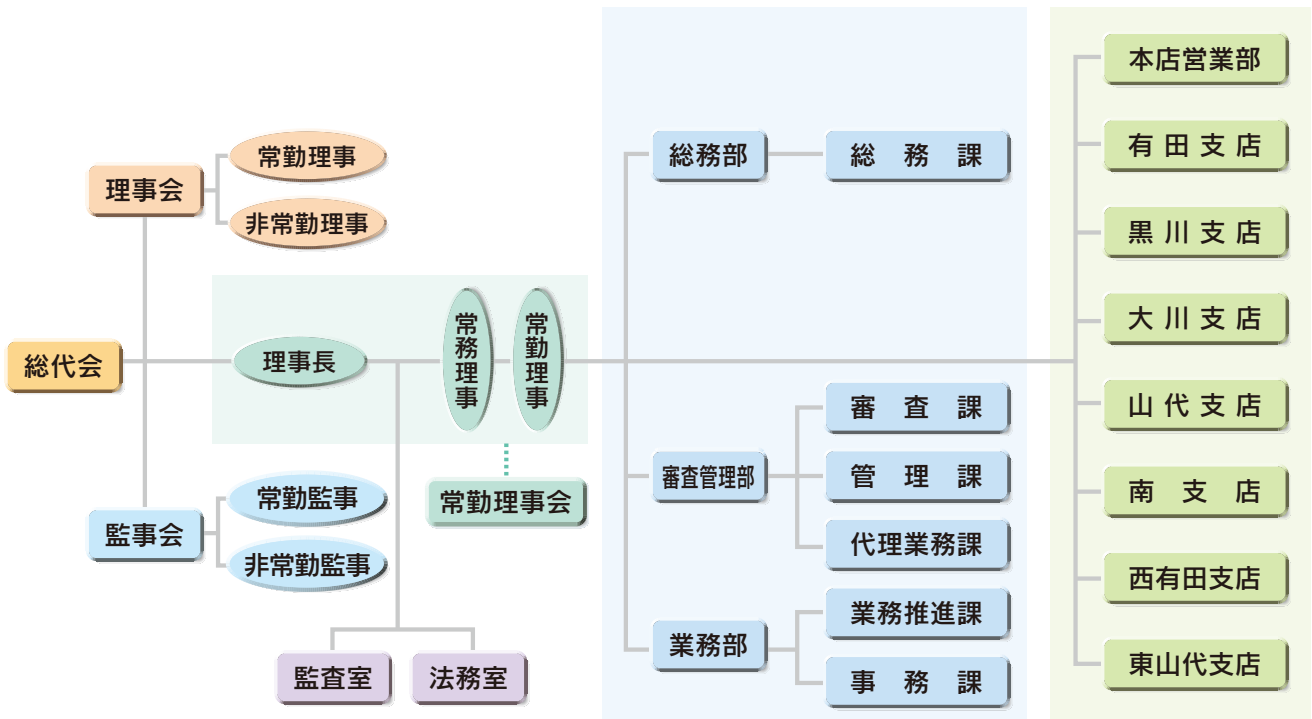
- 預金業務
  - 預金 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金等を取扱っております。
  - 譲渡性預金 譲渡可能な預金を取扱っております。
- 貸出業務
  - 貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
  - 手形の割引 商業手形の割引を取扱っております。
- 有価証券投資業務 預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式その他の証券に投資しております。
- 内国為替業務 送金為替、当座振込及び代金取立等を取扱っております。
- 外国為替業務 輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務について信金中央金庫の取次業務を行っております。
- 附帯業務
  - 信金中央金庫、他各種代理業務
  - 保護預り及び貸金庫業務
  - 有価証券の貸付
  - 債務の保証
  - 公共債の引受
  - 国債等公共債の窓口販売
  - 保険商品の窓口販売
  - 投資信託の窓口販売
  - 株式払込金の受入代理業務

## ● 当金庫のあゆみ ●

沿革		
大正14年	2月24日	有限責任伊万里信用組合設立
昭和15年	2月28日	伊万里信用購買利用組合に改組
昭和19年	7月1日	市街地信用組合法により伊万里町信用組合に改組
昭和25年	3月11日	中小企業協同組合法により伊万里信用協同組合に改組
昭和28年	3月31日	信用金庫法により伊万里信用金庫に改組
昭和28年	4月1日	漁港支店開設
昭和29年	10月11日	営業地区を伊万里市と変更
昭和34年	6月8日	大川出張所開設
昭和37年	4月12日	山代出張所開設
昭和38年	9月30日	営業地区を西松浦郡一円に拡張
昭和40年	4月1日	有田支店開設
昭和41年	5月21日	営業地区を長崎県北松浦郡福島町及び東彼杵郡波佐見町に拡張
昭和45年	5月21日	営業地区を佐賀県一円及び長崎県松浦市に拡張
昭和46年	7月1日	山代出張所が支店昇格となる
昭和51年	9月13日	南支店開設
昭和55年	11月17日	西有田支店開設
昭和63年	5月20日	営業地区を佐世保市のうち三川内地区を拡張
平成3年	5月13日	東山代支店開設
平成3年	8月1日	大川出張所が支店昇格となる
平成10年	11月24日	新本店開店
平成18年	4月1日	漁港支店から黒川支店へ支店名を変更
平成20年	12月1日	黒川支店新築オープン

## 事業の組織

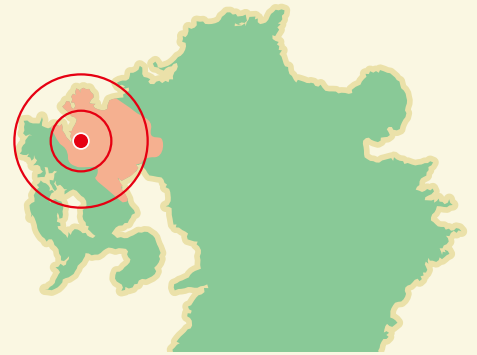
(平成23年6月末現在)



## 役員一覧

(平成23年6月末現在)

役名	氏名	常勤・非常勤の別	代表・非代表の別	担当部門
理事長	中山 武重	常勤	代表	総括
常務理事	川原文夫	常勤	代表	業務部担当
常務理事	川原 定	常勤	代表	総務・法務担当
常勤理事	吉岡 正夫	常勤		審査管理部長
理事	井手 孝	非常勤		
理事	淵上 博徳	非常勤		
理事	西山 晴男	非常勤		
理事	古賀 等	非常勤		
監事	宮原 善信	常勤		監査
監事	立石 重敬	非常勤		
員外監事	坂井 敏宏	非常勤		



## 営業地区一覧

(平成23年6月末現在)

都道府県名	市郡名	町村名
佐賀県	一 円	
長崎県	松浦市	一円(但し、鷹島町を除く)
	東彼杵郡	波佐見町
	佐世保市	三川内地区
		(心野町、横手町、木原町、江永町、吉福町、口の尾町、新行江町、塩浸町、三川内本町、新替町、三川内町、下の原町、桑木場町)

## 店舗一覧

(平成23年6月末現在)

店舗名	住 所	電話番号
本店営業部	〒848-0047 伊万里市伊万里町甲375番地3	(0955)23-3151
有田支店	〒844-0018 西松浦郡有田町本町丙1069番地の1	(0955)42-3104
黒川支店	〒848-0121 伊万里市黒川町塩屋230番地1	(0955)27-1111
大川支店	〒849-5251 伊万里市大川町大川野3370番地1	(0955)29-3151
山代支店	〒849-4256 伊万里市山代町久原2871番地5	(0955)28-3151
南支店	〒848-0041 伊万里市新天町521番地1	(0955)23-4161
西有田支店	〒849-4153 西松浦郡有田町立部乙2178番地2	(0955)46-4711
東山代支店	〒849-4271 伊万里市東山代町長浜2135番地1	(0955)22-2600

# 営業のご案内

## 預 金

### ●総合口座

普通預金と定期預金を一冊にセットした便利な通帳です。いざという時、定期預金の90%最高300万円まで自動的に融資がうけられ、お支払いにも役立ちます。

### ●当座預金

ご商売に欠かせない預金です。代金のお支払いに手形や小切手の利用が便利です。

### ●普通預金

給与・年金の受取、公共料金の自動支払等、くらしのおサイフがわりに便利な預金です。

### ●決済用普通預金

預金保険制度により全額保護される無利息の普通預金です。

### ●貯蓄預金

普通預金感覚でご利用いただけ、基準残高以上であれば利息は普通預金より、断然有利な預金です。

### ●通知預金

まとまったお金の短期間の運用に最適です。

### ●納税準備預金

納税のお支払いに備える預金です。お利息は普通預金より高く非課税です。

### ●期日指定定期預金

預け入れ後1年を経過すると、1カ月前の連絡で引出しが自由にでき便利です。また、お利息は1年複利で満期日にまとめて計算しますから高利回りになります。

### ●スーパー定期預金

自由金利の定期預金で、3年以上（個人のみ）は半年複利でさらに有利です。

### ●大口定期預金

まとまった資金を運用プランに合わせて、今一番有利な利率でお預けいただけます。金利は預け入れ時の金融情勢によって決定します。

### ●変動金利定期預金

預け入れ期間中6カ月ごとに利率が市場実勢に応じて見直される変動タイプの預金です。

### ●積立定期預金

目標に合わせて貯めることができ、お利息も預け入れ期間に応じて定期預金の利息で計算しますのでおトクです。預け入れ期間は、初回受け入れから満期日までの3カ月前までです。ボーナスでのご入金を併用することもできます。

### ●定期積金（スーパー積金）（春一番）

目標を定めたら、毎月、ムリのない積立てで、必要な資金作りができます。

### ●財形年金貯蓄

お勤めの方の個人年金プラン。豊かなシルバーライフの準備にどうぞ。マル財の非課税枠がご利用になれます。

### ●財形住宅貯蓄

住宅取得プランの強力な助っ人です。毎月計画的にお積立て下さい。マル財の非課税枠がご利用になれます。

### ●一般財形貯蓄

財産づくりを目的として、給与・ボーナスから天引きで積立てができます。

## 保 険

### ●個人年金保険

将来の公的年金では不安をお持ちの方へ、また相続税等税制面の特典も含め資産の有効活用におすすめします。

### ●終身保険

大切な資産をたしかな未来につなげる保険です。

### ●医療保険

公的医療保険（健康保険）の自己負担分を補完するための保険です。

### ●がん保険

医療保険の支払い対象となる疾病をガン等の特約疾病に絞り、保険料を低廉にした保険です。

### ●学資保険

積立感覚で無理なく教育資金を準備できる貯蓄型の保険です。

### ●火災保険（しんきんグットすまいる）

住宅ローンをご利用になるお客様へ大切なマイホームにぴったりの保険です。幅広い補償内容で納得いただける保険料がおすすめです。

### ●債務返済支援保険（しんきんグットサポート）

住宅ローンご利用のお客様が病気・けがで働けなくなった期間の返済を最長25カ月バックアップします。

## 証券業務

### ●投資信託

お客さまのライフスタイルに合った資産運用商品を準備しご提案いたします。

- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・投資信託は預金と異なり元本の保証はありません。
- ・投資した資産の減少を含むリスクは購入者であるお客さまの負担になります。
- ・金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

### ●個人向け国債

国債は国が発行する安全性の高い債券です。3年満期（固定）・5年満期（固定）・10年満期（変動）の3種類を取扱っています。

## 融資（ローン）

### 個人向け

### ●しんきんカードローン※

一度の手続きで、いつでも必要な資金をご利用限度額内で、繰り返し何回でもご利用できます。

【ご融資極度額】 10万円以上100万円以内

【更新期間】 2年、3年

### ●カードローン（たよる君）

現在ご利用中のローン、クレジットの借換え、おまとめにご利用できます。

【ご融資極度額】 50・100・150・200万円

【更新期間】 2年

### ●フリーローン・モア

使いみち自由な資金（事業資金は除く）で気軽に利用できます。

【ご融資額】 10万円以上300万円以内

【期 間】 6ヶ月以上7年以内

## ●多目的ローン「いまリッチ」

健康で文化的な生活を営むため必要な資金としてご利用できます。

【ご融資額】 10万円以上300万円以内  
【期 間】 6ヵ月以上7年以内

## ●借入金まとめローン「まとめ太郎」

消費者金融の一化等で毎月の返済負担軽減に利用できます。

【ご融資額】 50万円以上300万円以内  
【期 間】 5年以内

## ●しんきん個人ローン※

レジャー、結婚、教育などに(事業資金以外の健全な資金)気軽にご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内  
【期 間】 8年以内

## ●しんきん福祉ローン

高齢者、障害者のための設備、器具、介助者等を必要とされる場合ご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内  
【期 間】 8年以内

## ●しんきんカーライフプラン※

新・中古車の購入、免許取得など車に関するローンです。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内  
【期 間】 8年以内

(ボーナス併用可、据置期間最長6ヶ月)

## ●ライフサポートプラン

資金使途は原則自由とし、サラリーマン個人の住宅、教育資金、結婚資金等を長期にゆとりを持って利用いただき、くらしのお手伝いをするローンです。

【ご融資額】 1,000万円以内  
【期 間】 15年以内

## ●教育プラン「春一番」(しんきん保証)※

お子様の入学金や授業料など学校に納める学費のほか、制服、教科書のご購入などにもご利用いただけます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内  
【期 間】 10年以内

## ●住宅ローン(しんきん保証)

住宅の新築・購入・増改築、マンションの購入にもご利用いただけます。

【ご融資額】 8,000万円以内  
【期 間】 35年以内

## ●住宅ローン(全国保証)

【ご融資額】 10万円以上6,000万円以内(1万円単位)  
【期 間】 35年

## ●3大疾病保証特約付住宅ローン

万一、「がん」「急逝心筋梗塞」「脳卒中」の3大疾病により所定のお支払い事由に該当された場合、住宅ローン残高全額が3大疾病保険金として支払われます。

## ●しんきん「エコ住宅」リフォームローン

太陽光発電・オール電化・ガス省エネのエコ住宅リフォームにご利用いただけます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内  
【期 間】 15年以内

## ●リフォームプラン(しんきん保証)※

住宅の増改築等リフォームにご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上1,000万円以内  
【期 間】 15年以内

※印の商品については、合計限度額が1,000万円となっております。

## 農業者向け

### ●農機具購入ローン

農業用機械購入資金としてご利用いただけます。

【ご融資額】 10万円以上300万円以下  
【期 間】 7年以内

### ●農業者向けローン

農業事業者の運転資金・設備資金としてご利用いただけます。

【ご融資額】 50万円以上300万円以下  
【期 間】 6か月以上5年以内

## 事業者向け

### ●新当座貸越ローン

契約貸越限度額内で事業性資金にご利用できます。

【ご契約額】 5,000万円以内  
【更新期間】 2年

※途上審査の対象となります。

### ●事業者カードローン

事業に必要な設備資金、運転資金をスピーディーにご用立てします。当座貸越型で極度額までいつでも自由にご利用いただけます。信用保証協会の保証をお願いしております。

【ご融資額】 2,000万円以内  
【更新期間】 2年

### ●福祉ローン

従業員福祉関連の設備資金をご用立てします。

【ご融資額】 100万円以上3,000万円以内  
【期 間】 10年以内

### ●いしん創業支援ローン

当金庫営業エリアにおいて新たな事業を6ヶ月以内に開業されるか、又は開業されてから3年以内の法人、個人の運転資金または設備資金として、ご利用いただけます。

【ご融資額】 300万円以内(10万円単位)  
【期 間】 5年以内

### ●しんきん産業クラスターサポートローン

当金庫会員資格を有する法人で、九州経済産業局が実施する「産業クラスター計画」に関わる①地域新規産業創造技術開発費補助金または②実用化研究開発事業補助金交付決定先で当金庫の審査基準に合致する先

【ご融資額】 1億円以内  
【期 間】 1年以内

且つ、補助金交付日まで

## 一般のご融資

(割引手形、手形貸付、証書貸付、当座貸越)

健全な使途のもの

## 公的制度融資

各地方団体のもの

【ご融資額】 各団体基準  
【期 間】 各制度基準

## 代理業務

信金中央金庫、住宅金融支援機構や㈱日本政策金融公庫等の資金の貸付

【ご融資額】 各団体基準  
【期 間】 各団体基準

## 各種サービス

### ●自動支払い

電気・ガス・水道・電話・NHKなどの公共料金、税金、社会保険料等のお支払いを一度の手続きだけで、あとはお客様に代って行います。

### ●年金自動受取サービス

一度手続きすれば、年金が毎回ご指定の預金口座に振込まれます。スーパー定期1年もの、200万円を限度に0.3%上乗せ。(24年3月31日までのお取扱い。)お誕生日プレゼント、年金旅行のご案内があります。

### ●給与振込

給与やボーナスがお勤め先から直接あなたの口座に振込まれますから、必要な時に必要なだけお引き出しができ、自然とムダづかいが防げます。

### ●しんきん為替

全国の信用金庫・銀行などをオンラインで結び迅速で確実なご送金、お振込みをいたします。また、手形・小切手の代金取立のお取扱をいたします。

### ●しんきん<sup>ゼロ</sup>ネットサービス 及びキャッシュサービス

全国の信用金庫の本支店では現金自動預け払い機での入出金が以下の時間帯で手数料無料にてご利用できます。

入出金：平日 8:45～18:00  
出金：土曜日 9:00～14:00

又、全国の提携金融機関の本支店及び郵便局の現金自動預け払い機でカードによる預金の払出しと残高の照会ができます。

### ●証券事務

公共債の窓口販売を行っております。ご購入の国債はお預かりして、元利金はご預金口座へお振込みいたします。

### ●保管サービス

(貸金庫) 預金証書、貴金属などを安全に管理いたします。  
(保護預り) 国債などをお預かりして、元利金は期日に指定口座へご入金いたします。  
(夜間金庫) 時間外に売上金などをお預かりし翌営業日に指定口座へご入金いたします。

### ●外国通貨の両替及び外国送金

海外へビジネスや旅行のお出かけの際は、米ドル等の外国通貨をご用意いたし、お持ち帰りの外国通貨を円に両替いたします。又、海外への送金もできます。

### ●Qネットサービス

貴社の集金業務を合理化するために、貴社に代わって集金先の取引金融機関から、口座振替により代

金を集金するサービスです。Qネットは、福岡県、佐賀県、長崎県に本店を置く、銀行・信用金庫・労働金庫・農業協同組合で構築した地域共同ネットワーク(九州金融ネットワーク)の愛称です。

### ●アンサーサービス

コンピューターにより、お取引口座へ振込入金の内容をお知らせしたり、残高照会などのお問い合わせにお答えします。パソコンや多機能電話を使用して振込を行うことができます。

### ●ファクシミリ振込サービス

総合振込・給与振込についてはファクシミリによる振込依頼ができます。振込依頼書を窓口を持参していただかなくても、お手持ちのファクシミリを使用して振込の依頼ができます。

### ●しんきんテレホンバンキング

電話で残高照会・振込・振込照会・入出金明細照会ができます。

### ●インターネットバンキングサービス

職場やご自宅のパソコンから簡単に預金の残高や入金・出金の明細を知ることができたり振込み・振替がご利用いただける大変便利なサービスです。

## 自動機器設置状況

カード・通帳の紛失・盗難 緊急連絡先：TEL 0120-23-3187

営業日の8:30から18:00の時間帯は、各お取引の営業店へご連絡ください。

店舗名	自動機の種類	稼働時間			所在地
		平日	土曜日及びその祝祭日	日曜日及び祝祭日 (土曜日の祝祭日を除く)	
本店営業部	ATM	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	伊万里市伊万里町甲375番地3
有田支店	ATM	8:45～18:00	9:00～17:00		西松浦郡有田町本町丙1069番地の1
黒川支店	ATM	8:45～18:00			伊万里市黒川町塩屋230番地1
大川支店	ATM	8:45～18:00			伊万里市大川町大川野3370番地1
山代支店	ATM	8:45～18:00			伊万里市山代町久原2871番地5
南支店	ATM	8:45～18:00	9:00～17:00	9:00～17:00	伊万里市新天町521番地1
西有田支店	ATM	8:45～18:00	9:00～17:00		西松浦郡有田町立部乙2178番地2
東山代支店	ATM	8:45～18:00			伊万里市東山代町長浜2135番地1
伊万里市役所出張所	ATM店外	9:00～18:00	9:00～17:00		伊万里市立花町1355番地1
まつばや脇田店出張所	ATM店外	8:45～19:00	9:00～17:00		伊万里市脇田町川久保171番地1

## 各種手数料一覧

(平成23年6月末日現在)

手数料は消費税込みの金額です。

### 内国為替

1件あたり料金

区分	金額区分	自店あて	当金庫本支店あて	県内他金庫あて	他行あて	
窓口扱い 振込	電信扱	3万円未満	105円	210円	210円	525円
		3万円以上	315円	420円	420円	735円 会員様525円
	文書扱	3万円未満			420円	420円
		3万円以上			630円	630円
お家賃払込通帳 による振込	3万円未満	105円	105円			
	3万円以上	315円	315円			
インターネット バンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
ホーム バンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
ATM振込 サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	現金210円 キャッシュカード別	315円	315円	630円 会員様420円	
しんきん ファクシミリ 振込サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
テレホン バンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
自動振込 (登録方式)	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
※代金取立1通につき	通常分	420円	420円	630円	630円	
	期間近分			1,050円	1,050円	
送金(送金小切手1件につき)				630円	630円	
送金振込の組戻料				1件につき	630円	
取立手形組戻料				1通につき	630円	
取立手形店頭提示料(自店以外の窓口到店頭提示を行う場合)				1通につき	1,050円	
不渡手形返却料				1通につき	630円	

※代金取立について、当日自店にて窓口入金できるものについては無料とします。

※代金取立について、速達扱い等の場合期間近分とします。

### 預金関係・その他

項	目	署名鑑有	署名鑑無	
手形小切手	当座小切手帳	1冊あたり(50枚綴)	840円	630円
	約束手形帳	1冊あたり(50枚綴)	1,050円	840円
	為替手形帳	25枚		420円
	専用(マル専)約束手形	口座開設手数料(割賦販売通知書1件につき)		3,150円
その他	手形用紙	1枚につき	525円	
	残高証明発行手数料	1通につき	315円	
	再発行手数料 紛失・汚損などお客様側の原因による再発行(1件につき)	預金通帳・証書		525円
貸金庫	貸金庫利用料	小型(年額)	6,300円	
		中型(年額)	10,500円	
		大型(年額)	12,600円	
夜間金庫	バック貸与手数料	1個につき	2,100円	

### 融資関係

項	目	金額	
割引手形	取立料	佐賀交換地区(1通)	630円
		自店・僚店(1通)	420円
		他所(1通)	630円
	信用調査料	1,050円	
手形貸付	用紙代	新規実行	1,050円
		手形書換(期限内)	525円
		手形書換(条件変更)	5,250円
証書貸付	新規実行	2,100円	
	消費者金融	2,100円	
	条件変更	5,250円	
住宅ローン	新規実行	42,000円	
	繰上げ完済・内入れ(100万円以上)	5,250円	
	つなぎ資金(手貸)	10,500円	
カードローン	事業者カードローン更新手数料	1,050円	
	金銭保証書発行・変更手数料	2,100円	
	残高証明書発行手数料	315円	
	融資・預金取引履歴写し(1通)	105円	
	融資証明発行	5,250円	
	株式・出資保管証書発行 基本料金5,000円+(保管金×1,000分の1)+消費税		
	不動産担保設定(住宅ローン以外)	21,000円	
	抵当権変更に伴う登記(抹消以外)	21,000円	
	融資関連調査費	実費	

### 両替機利用手数料

両替後の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~49枚	無料
50枚~499枚	100円
500枚~999枚	200円
1,000枚以上	300円

### 窓口両替手数料

ご希望金種の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~49枚	無料
50枚~200枚	210円
201枚~400枚	420円
401枚~600枚	630円
601枚~800枚	840円
801枚以上	1,050円

### 訪問時両替手数料

ご希望金種の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~10枚	無料
11枚~200枚	500円
201枚~500枚	800円
501枚~1,000枚	1,500円
1,001枚~2,000枚	2,500円
2,001枚~3,000枚	4,000円

## 事業の概況

### 【事業の方針】

当金庫は協同組織金融機関の特性を活かし、地域に根ざした地域密着型金融に積極的に取り組むことを礎とし、地域金融機関として「地域産業・経済の健全なる発展」「地域住民の豊かな未来創り」「使命・役割を果たした社会的評価の向上」「信用・信頼・信任される人材育成」を経営理念に掲げ取り組んでいます。

平成22年度は信用金庫業界が取り組んでいる3カ年計画「しんきん『つなぐ力』発揮2009」～新たな価値の創造と地域の持続的発展をめざして～の中心年度に当り経営理念に基づき次のことを柱として方針及び目標を掲げ取り組んでまいりました。

### 【経営方針】

- 1) 地域密着型金融の深化  
中小企業金融の重要な担い手金融機関として、中小企業金融円滑化法を踏まえ中小企業への支援強化と地域活性化に向けて、課題解決型金融の強化
- 2) 独自性のさらなる発揮  
協同組織の特性を十分に活かしながら、地域の人と人、企業と企業の絆を紡ぐ相互扶助の金融機関としての「存在感」「しんきんブランド力」をさらに発揮
- 3) 持続性ある経営の確立  
内部管理態勢の強化、経営効率の向上、人材の戦略的育成・活用で地域密着型金融を深め「つなぐ力」の確立

### 【平成22年度基本目標】

1. 中小企業金融円滑化に向けた対応支援の強化を図り、地域密着型金融の推進
2. コンプライアンス、顧客保護、相談態勢等の充実・強化による信頼性の向上
3. リスク管理・収益力の向上と公正かつ透明性の高い健全経営
4. 地域の人、地域の企業との絆を深め経営基盤の強化を図り顧客の満足度向上
5. 顧客ニーズを踏まえた商品・サービスの開発と提供を図り存在感の向上
6. 地域社会から信用・信頼・信任され次代を担う信用金庫人の育成
7. 企業の社会的責任（CSR）として、環境問題に配慮した取組み
8. 内部管理態勢の強化・経営効率の向上を図り「つなぐ力」の効果的な発揮

### 【内部管理基本方針】

- ・理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
- ・理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
- ・損失の危険の管理に関する規程その他の体制
- ・理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
- ・監事がその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項
- ・監事の職務を補助すべき職員の理事からの独立性に関する事項
- ・理事及び職員が監事に報告をするための体制その他の監事への報告に関する体制
- ・その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

### 【地域金融円滑化のための基本方針】

当金庫は中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律（中小企業金融円滑化法）第7条に基づき「地域金融円滑化のための基本方針」を定め開示するとともに、「金融円滑化管理方針」「金融円滑化管理規定」「金融円滑化対応マニュアル」を策定し対応しています。

### 【顧客保護等管理方針】

顧客保護等管理態勢に伴うもので「顧客説明管理」「顧客サポート等管理」「顧客情報管理」「外部委託管理」「利益相反管理」等の内部規程・組織体制の見直しを行い、お客様の保護や利便性の向上のため継続的に対応しています。また、顧客保護を図り金融商品・サービス（以下「金融商品等」という。）への顧客の信頼性を確保する観点から、金融ADR制度（裁判外紛争解決制度）を踏まえ「苦情等への対処規程」「登録金融機関業務に関する苦情・紛争処理規程」を定め適切に対応しています。

### 【22年度数値目標】

預金	金	末残	625億円	平残	628億円
貸出金	金	末残	430億円	平残	425億円
当期純利益			165百万円		

### 【経済金融事情】

昨年、国内では牛の口蹄疫や夏の猛暑により、農業経営にも大きな影響を与えてきました。

経済状況はリーマンショックから2年、輸出と生産が少し持ち直し、景気回復対策の一つである「エコカー減税・エコポイント」制度も個人消費に効果を表し、緩やかに回復しつつあった景気も猛暑の終わった秋頃には、円高の影響や政策効果の剥落懸念から急速に景気後退感が強まり、デフレ経済が長期化する傾向にありました。このような状況を踏まえ政府は「円高、デフレ経済からの脱却」のため緊急総合経済対策や日銀の追加金融緩和策などの対策を、年末には金融円滑化法の一延長を打ち出し、23年度は「新成長戦略」実現に向けた三段構えの経済対策が決定され、自律回復の実現を図ることをめざしています。

そのような状況の中で地域金融機関として、中小企業の育成・支援や顧客の満足度の向上を目指し、「しんきんブランド力」を更に発揮するため、「街の何でも相談役」「存在感」をキーワードとして地域金融の総合的なサービスに取り組んでまいりました。

当金庫の経営基盤である伊万里・西松浦地区の実態経済は、円高およびデフレ

経済により誘致企業・輸出関連製造業の一部に景気感の見直しには悲観的な見方が多く、生産性の水準は依然として弱い動きであり、個人消費の低迷、中小企業の設備投資や住宅建設等の資金需要に多大な影響をもたらしました。また、地域の主要産業である漁業を始め、農業・建設業・流通業といった基幹業種の多くは、売上の減少、利益率の低下等が見られ厳しい状況が続いており、景気を持ち直しには予断を許さない状態が続いています。

### 【業績】

当地区においても国内の実態経済は大手誘致企業の生産縮小、中小企業の販売および収益減少や個人消費に力強さが見えず金庫の取引先に多大の影響がありました。そうした中に新3カ年計画「しんきん『つなぐ力』発揮2009」の実践2年目に当り、3年目につなげるステップの年として、預金・貸出金のシェアアップ、自己資本比率、自己資本額の積み増しを目標に掲げると共に、与信リスクの管理および有価証券の健全運用に注視した経営を図り当初設定した目標達成のため、役員一丸となり収益向上に努めて参りました。

預金未残は、個人顧客をターゲットとした、退職金専用定期預金商品、懸賞金付定期預金等の金利優遇商品に加え、石川遠定期預金の推進および大口預金の管理等を行い対前期比1,990百万円（3.30%）増加の62,237百万円となりました。

貸出金については、本部から営業店活動の支援態勢強化を図るとともに、昨年に引き続き外部講師を招聘し融資戦略研修を行い地域密着型金融の推進を図りました。住宅ローン、介護関連、賃貸アパート建設資金、シンジケートローン、地域活性化特別資金、緊急対策資金の推進に取り組むとともに、中小企業金融円滑化法に基づく支援等に取り組んで参りました。結果として貸出金未残は、対前期比959百万円（2.29%）増加の42,787百万円となりました。

18年9月から取扱開始している投信窓は、自己口を含め、23年3月末残は1,760百万円、個人向け国債は154百万円でありました。

収益面では、経常収益が対前期比58百万円（3.70%）減少し、1,516百万円となりました。その主な要因は、貸出金利息200百万円、預け金利息250百万円、その他業務収益8百万円の減少に因ります。

一方、費用面は、経常費用が対前期比42百万円（3.26%）減少し、1,265百万円となりました。その主な要因は、経費48百万円、役員取引等費用5百万円増加と、預金利息49百万円、貸倒引当金繰入額56百万円の減少に因ります。

その結果として経常利益250百万円、当期純利益178百万円を計上することができ、自己資本比率も国内基準を上回る13.32パーセントになりました。

		金額	目標達成率	対前年伸長率
預金	未残	62,237百万円	99.57%	3.30%
	平残	62,971百万円	100.27%	4.41%
貸出金	未残	42,787百万円	99.50%	2.29%
	平残	41,664百万円	98.03%	3.31%
当期純利益		178百万円	107.87%	

### 【事業の展望及び当金庫が対処すべき課題】

当地域の経済は公共事業の圧縮およびデフレ経済の煽りを受け、当庫の取引先である中小零細企業は、売上減少や販売価格の下落などで厳しい経営が続いています。地域の主要産業である漁業を始めとする農業・建設業・流通業、誘致企業関連事業の生産活動は、好転・回復の期待感には弱い見方が多く予断を許さない状態が続いています。

そうした中に平成23年度は現在推進中の業界3カ年計画「しんきん『つなぐ力』発揮2009」の最終年度にあたります。また、信用金庫法制定60周年を機会に、社会的責任（CSR）に取り組む信用金庫のイメージアップにつなげるため「地域産業・経済の健全なる発展、地域住民の生活文化の向上、金融機関としての社会的評価の向上」などの諸施策の推進を図り、パーゼルIIIに向けた財務体質の強化を図ります。特に、中小企業金融円滑化法の適用期限が1年延長されたことにより更なる促進を図るため、コンサルティング機能等を実務に活かし、中小企業者への支援態勢を図ります。

以上のことを基軸とし中小企業金融機能の専門金融機関として、規模・特性を活かしながら、その存在感を高め信用金庫ブランド力の確立に向けた態勢をとり、顧客保護管理とお客満足度向上に努めることを課題としています。

### 【平成23年度基本目標】

1. 中小企業金融の円滑化促進に向けてコンサルティング機能の態勢整備に努める
2. 金融ADR制度を踏まえ顧客保護、相談態勢の充実を図りコンプライアンス態勢の向上に努める
3. パーゼルIIIにおける新しい自己資本比率規制等の動向を踏まえた財務体質強化をめざし、自己資本の充実に努める
4. 地域の人、地域の企業との絆を深め経営基盤の強化を図り顧客の満足度向上に努める
5. 顧客ニーズを踏まえ商品・サービスの開発・提供を図り顧客重視の業務展開に努める
6. 「信用金庫法制定60周年」にあたり、地域社会の活性化、環境問題等の社会的責任（CSR）に取り組む信用金庫のイメージアップに努める
7. 地域社会から信用・信頼・信任され次代を担う信用金庫人の育成に努める
8. リスク管理、内部管理態勢の強化を図り「つなぐ力」をさらに発揮し「信用金庫ブランド」の確立に努める

## 最近5年間の主要な経営指標の推移

	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
経常収益	千円	1,479,095	1,575,764	1,535,319	1,574,535	1,516,167
経常利益 (又は経常損失 (△))	千円	285,208	268,406	220,883	266,030	250,412
当期純利益 (又は当期純損失 (△))	千円	192,437	175,496	157,750	177,045	178,290
出資総額	百万円	177	178	179	181	182
出資総口数	千口	354	356	359	362	364
純資産額	百万円	3,337	3,405	3,471	3,779	3,921
総資産額	百万円	57,814	59,988	61,893	65,115	67,170
預金積金残高	百万円	53,279	55,479	57,346	60,247	62,237
貸出金残高	百万円	36,362	36,222	39,651	41,828	42,787
有価証券残高	百万円	10,256	9,926	10,614	11,701	12,930
単体自己資本比率	%	12.34	13.06	13.33	13.19	13.32
出資に対する配当金 (出資1口当たり)	円	20	20	20	20	25
職員数	人	81	84	84	82	80

(注) 「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準に基づき、標準的手法を採用してリスクアセットを算出し、自己資本比率を算出しております。

## 業務粗利益

(単位：千円、%)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
資金運用収支	1,230,475	1,291,600	1,305,749
資金運用収益	1,387,914	1,420,503	1,384,813
資金調達費用	157,438	128,902	79,064
役務取引等収支	△10,803	△10,294	△16,334
役務取引等収益	123,513	119,101	118,837
役務取引等費用	134,316	129,396	135,172
その他の業務収支	△9,033	9,029	8,111
その他業務収益	11,646	18,442	9,602
その他業務費用	20,680	9,413	1,491
業務粗利益	1,210,638	1,290,334	1,297,525
業務粗利益率	2.05	2.06	1.99

(注) 1. 「資金調達費用」は、金銭の信託運用見合費用 (平成20年度270千円、平成21年度210千円、平成22年度120千円) を控除して表示しております。  
2. 業務粗利益率 = 業務粗利益 / 資金運用勘定平均残高 × 100  
3. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

## 業務純益

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
業務純益	236,787	312,980	284,693

(注) 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)  
業務純益とは、一般企業という営業利益にあたるもので、金融機関が預金業務・貸出金業務・為替業務など日常の営業活動から生み出される利益で、金融機関の収益力を示す重要な指標となっています。また、業務純益は、有価証券の含み益と同様に、不良債権等の償却能力を判断する基準ともなります。